

緑の教科書の使い方

Latexのコマンドを調べるには

- 5章「文書整形」を全て読む必要はない
- まず目次をみる
 - Latexの目次は2ページ以内に収まっているので一目でみわたせる
 - わからないことが数式の入力なら76ページあたりをみればいいなどがわかる
 - 76ページから全部読まなくていいので、全体的に眺める
 - 例えば偏微分記号の入力方法がしたいなら77ページ真ん中あたりに偏微分記号が見つかるはず
- 理工系の記号はほとんどは、読まないでも見渡せば認識できるようになっています(Σ など)

Latexのコマンドを調べるには(2)

- 入力→出力例一覧を眺める
- 最後の索引も見る
 - latexコマンド一覧がまとめられたページがある
 - 英単語がそのままコマンドになっているので、ほとんどの場合はみればわかる
- 教科書に載っていないコマンドもある
 - Googleで「latex やりたいこと」で検索すればたいがいに対応するコマンドが出てくる

Googleの利用方法

- TAに質問しなくてもGoogleで検索すれば、ほとんどのことはわかる
- Googleが複数の候補を示した場合は緑の教科書に載っているものを使いましょう
- 緑の教科書に載っていない方法はTAも教員もわからない可能性があるので、何か原因不明なエラーが出ても解決できないことがあります。